

時代や社会状況に左右されず、変わらぬ想いで

新しい年を迎えたものの、オミクロン株が猛威を奮い始めています。新型コロナが収束気配・感染拡大を繰り返す度に、私たちの気持ちは上下します。この人の心が揺さぶられるときに、人間の本质が見え日頃の人権意識がわかります。自分だけのことを考えるのか？人のことを思いやるのか？新年にこそ自問自答することも必要です。時代や社会状況に左右されず、私どもは変わらぬ想いで、すべての差別の撤廃と人権が保障された社会、子供たちが笑顔で安心して過ごせる社会を目指し、大切な命の尊さや人への思いやり、人としてのやさしさを伝えて続けてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



外国人労働者の人権について

急増するベトナム人の県内労働者（技能実習生など）

山梨県内でも近年、コンビニや飲食店、工場、農場などで働く外国人の方が増えていることを実感します。山梨県が令和2年2月に発表した「やまなし外国人活躍ビジョン」によれば、県内で働く外国人の数は、2013年から増加を続け、2019年10月時点で8,166人と過去最大になっています。（※県内就業者数に占める外国人の割合は、1.83%）

外国人労働者の国籍を見ると、ベトナム人が4年で4倍以上に急増し、2019年に初めて国別で最多となりました。ブラジル人は2番目に多く、全国に比べても高い割合です。また、技能実習法に基づき受け入れている外国人の技能実習生は、この数年で2倍以上と大きく増加。その半数以上をベトナム人が占めています。

外国人労働者を「使い捨て」にせず、対等な人間として処遇するために

我が国の外国人技能実習制度については、かねてより国連（人種差別撤廃委員会等）や米国政府などから“違法で劣悪な労働搾取が多発している”との批判が寄せられてきました。例えば、米国国務省が昨年7月に発表した「2021年版人身売買報告書」の中の日本に関する報告では、外国人技能実習制度に対して「外国を拠点とする人身売買業者と国内の業者が、外国人労働者を搾取するために悪用し続けた」と厳しく批判しています。

また、厚生労働省の「外国人技能実習生の実習実施者に対する平成31年・令和元年の監督指導、送検等の状況」によると、労働基準関係法令違反が認められた実習実施者は、政府機関（外国人技能実習機構）が監督指導を実施した9,455事業場のうち6,796事業場（71.9%＝約7割）にも上っています。例えば、

- (1) 月100時間を超えて、違法な時間外労働を行わせた
- (2) 作業に制限時間がある危険な作業に対して、制限を超えて時間外労働を行わせ、加えて、健康診断も実施していない
- (3) 賃金の不払い、時間外労働の対する割増賃金の不払い
- (4) 使用する機械の安全対策など労働災害に対する安全性の確保を実施していない

など、具体例には枚挙のいとまがありません。

私ども横浜国際人権センターでは、外国人労働者への人権侵害を把握したら、積極的に救援していきたいと考えています。現代は、外国人と言葉がうまく通じない場合でも、例えばスマートホンでGoogle翻訳等のアプリを使えば、音声認識・翻訳機能でかなり会話ができる時代になりました。読者の皆様も、もし困っている外国人労働者から相談を受けたら丁寧に話を聞き、右記のような相談支援機関を紹介・仲介することをお勧めします。

やまなし外国人相談センター

甲府市飯田 2-2-3
山梨県立国際交流センター内
※受付・火曜～土曜の9時から16時。
(TEL. 055-222-3390)



技能実習 SOS・緊急相談専用窓口

(外国人技能実習機構)
※代表的な8言語別の受付電話番号あり。
(メールでの相談は24時間受け付け)



今後の予定

人権啓発パネル展 2月3日(木)～2月16日(水)、甲府市役所・甲府市南西公民館

人権啓発講演会 2月9日(水) 甲府市役所庁舎、2月16日(水) 甲府地区広域行政事務組合消防本部

人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にご覧いただけます。



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

会長：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1階事務室
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

協賛企業：(株)成心設備、西関東開発(株)、(株)ウィルマート、(株)R&C、(株)フジコー、(株)渡辺工業所、甲府市管工事協同組合

<協賛>
山梨県
甲府市
甲斐市

甲府市立南中学校 (女子)

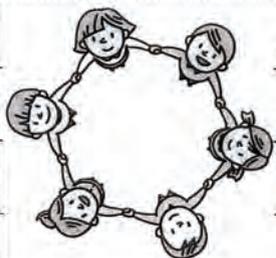
人権移動教室 講師の杉藤先生のお話を聞いて

2年

杉藤先生の話をして、人権の
大切さを学ぶことができました。
人権は1秒、1瞬でも忘れてはいけない
ことなので、忘れないようにしたいです。



私は、人権という言葉をして、難しいことなのかなと思っていました。
でも、人権とは、自分の命、自分の幸せを守ることにわかりました。
ビデオを見て、世の中には、困っている人、苦しんでいる人がたくさん
居るんだなあと思いました。戦争の怖さも改めて感じました。
私はこれから、人権という言葉をして常に頭に入れておきたいと
思いました。そして、人にやさしく、親切にするための努力をして
いきたいです。そのために、バスの席をゆずって練習したり、命、幸せを
守るために何をすべきかなとをしっかり考えて行動していきたいです。



今度は、私達が未来をつくらっていく番なので、
今日話して頂いたことを忘れず、良い未来を
つくりたいと思います。

甲府市立南中学校 (女子)

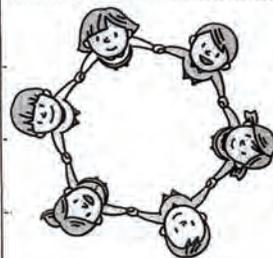
人権移動教室 講師の杉藤先生のお話を聞いて

2年

今回の講演会を通して、人はそれぞれ
顔が違うのと同じように、1人1人
考え方も違うということが分かった。
でも、世界中の誰に聞いても必ず同じことを答える



2つのことは、「死にたくない」「幸せになりたい」ということも分かった。
また、幸せになるためには、「自分さえ良ければいい」という考えをもたないで、
周りの人にもきちんと目を向けることが大切ということもよく分かった。
私はMFSの方々のように、困っている人がいたら、すぐに助けられるような
人間になりたいと思った。そのためにも今日、教えてくださった
ことを生かして、今回の講演を無駄にしないようにしていきたい。
また、「生きることに意味を求めて生きる」という言葉が、私の
心に響いた。今から気持ちを新たにして、色々な考え方をもって



努力していきたいと思った。
「人権」とは、聞いただけでは難しくみえるけど、
きちんと知っていくと、しっかり理解することが
できるものだ」ということを学ぶことができました。

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。